

会社経歴書

令和6年6月(2024年)

アイニックス株式会社

<https://www.ainix.co.jp/>

会社概要

商号	アイニックス株式会社 AINIX Corporation
本社所在地	〒153-0044 東京都目黒区大橋 1-6-2 池尻大橋ビルディング TEL: (03)5728-7500(代表) (03)5728-7576(営業) FAX: (03)5728-7510
設立	平成6年3月1日(1994年)
資本金	9,700万円
役員	代表取締役 平本 純也(自動認識コンサルタント) 専務取締役 平本 泰義 取締役 中谷 郁男 監査役 成井 実
主要株主	平本 純也、アヴネット株式会社、従業員持株会
決算期	年1回、3月
年商	38億4,000万円(2024年3月)
従業員数	63人(常勤役員、契約社員、パート含む)男性47人、女性16人
取引銀行	みずほ銀行 世田谷支店 三菱UFJ銀行 三軒茶屋支店 三井住友銀行 目黒支店
営業所	大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20 川丸ビル TEL: (06)6838-3071 FAX: (06)6838-3117 名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市中区白壁1-45 白壁ビル TEL: (052)950-7510 FAX: (052)950-7570

【グループ会社】

株式会社ボーグテクノロジー(ソフトウェアの企画、設計、制作、販売)
東京都台東区上野7-2-8 岡田タイルビル

【参加団体】

(一社)日本自動認識システム協会(JAISA)
(一社)流通システム開発センター(GS1 Japan)GS1 Japanパートナー
(公社)日本ロジスティクスシステム協会(JILS)
関東ITソフトウェア健康保険組合

【事業内容】

- 自動認識技術のコンサルティング
- バーコードの作成、読取、入力、収集のパッケージソフトウェアの開発、倉庫管理ソフトウェアの開発。
- バーコード、RFID、生体認証、モバイル、無線LAN、IoT、デジタル表示機、電子棚札/電子ラベル、情報通信機器、自動搬送ロボット、サプライなどの機器販売。
- 倉庫管理、配送管理、音声ピッキング、デジタルピッキング、自動搬送、資産管理、文書管理、電子表示、ラベル発行、IoT監視、企業モバイルなどのシステム開発。
- モバイル通信、電波測定、バーコード検証、クラウドWMS、クラウドPOS、害獣捕獲監視などのサービス提供。

【主要製品】

◆ 自動認識機器

バーコードスキャナ、バーコードプリンタ、シートリーダ、ラベラー、ハンディターミナル、業務用モバイルコンピュータ、業務用タブレット、産業用スマートグラス、バーコード検証機、バーコードラベル、RFIDリーダ、RFIDプリンタ、RFIDタグ、OCRリーダ、磁気カードリーダ、ICカードリーダ、指紋認証機器、静脈認証機器、顔認証機器、画像認識機器、決済ターミナル、他

◆ ネットワーク機器

アクセスポイント、無線LANスイッチルータ、無線モデム、無線ネットワーク、有線LAN機器、M2M機器、IoT機器、他

◆ ソフトウェア

バーコード作成ソフト BarStar Pro、バーコードラベル作成ソフト Label Star Pro、データ入力ソフト RS-receiver Lite、バーコード読取ソフト ImageStar、バーコードスキャナソフト Scandit、音声認識ソフト Lydia Voice、配車管理ソフト「POT 配車」、他

◆ システム

倉庫管理システム POT Manager、倉庫管理クラウドシステム LFS、入荷・検品・棚卸システム POT Check、音声ピッキングシステム Lydia Voice、音声点検システム Check Voice、棚卸システム「POT 棚卸」、バーコード検査システム「かんたんチェッカ」、リストバンド作成システム「かんたんリストバンド」、ラベル印刷システム「かんたんラベル」、無線LANシステム、IoT監視システム、電子棚札システム Newton ESL、デジタルピッキングシステム Newton LED Picking ESL / CAPTRON LED PICK、他

◆ サービス

モバイル通信サービス AINIX MOBILE、クラウドWMS「LFS」、クラウドPOSシステム「スマレジ」、害獣捕獲監視サービス「わなタグ」、他

経営理念

“We provide the best Auto-ID Solution in the one stop.”
お客様に最適な自動認識ソリューションをワンストップで提供

“New things for your challenges.”
最先端の技術をもとに、働く現場を改善するソリューションを提供

◆ 自動認識技術とネットワーク技術により、新しい価値を創造し、社会に貢献します。(社会貢献)

「高精度化と効率化、安全と安心」を実現する自動認識技術とフレキシブルでリアルタイムなワークフローを実現する無線ネットワーク技術を利用して、新しい価値を創造し、社会に貢献します。

◆ お客様の立場に立ったベストソリューションの提供により、お客様と確かな信頼関係を築きます。(お客様満足)

お客様の目的、予算、環境等に適した技術を選択し組み合わせ、お客様の立場に立った最適なソリューションをワンストップで提供します。

◆ パートナーシップとアライアンスにより、利益とリスクを共有し、相互の発展を目指します。(お取引様満足)

お取引先様と協力することにより、ビジネススピードを加速させ、リスクと利益を共有し、相互の発展を目指します。

◆ 明確なビジョンとコンセプトを基本に、戦略的かつ健全な企業活動を通じて、株主と価値を共有します。(株主満足)

POTリアルタイム実在庫管理、e-Barcodeインターネットとの融合、Easy Barcodingバーコードを簡単に利用など、様々なコンセプトにより企業価値を高めます。

◆ 社員一人ひとりが、能力を最大限発揮し、自己実現できる環境を創出します。(社員満足)

自主、自律、自由、パートナーシップの精神により、高い志と目標を持ち、どんな課題にも果敢に挑戦し、熱意と執念で諦めずにやり遂げます。既成概念に囚われず自由に発想し、目標達成に向けて相互に協力します。

沿革

平成6年 1994	3月 世田谷区上馬に会社設立。
	4月 富士通とパソコンの販売パートナー契約。 台湾RELIA社と代理店契約し、LAN機器を輸入販売開始。
	6月 台湾TAMARAK社と代理店契約し、LANデバイスを輸入販売開始。
	9月 「二次元コードによるカード発行システム」が、東京都企業化助成事業に採択。
	11月 入庫・ロケーション管理システムPOT/2を開発。

- 平成7年 1995
- 4月 バーコード作成ソフトBarStar V1.0を(株)プラネットと共同開発。データ入力ソフトRS-receiver V1.0を(有)興村鉄工所と共同開発。
 - 5月 台湾FAMTECH社のCCDスキャナCCD720を輸入販売開始。
 - 9月 京都営業所を亀岡市に開設。ラベル印刷ソフトLabelStar V1.0を(株)プラネットと共同開発。
 - 12月 EUB (End User Barcoding)のコンセプトを提案。

- 平成8年 1996
- 5月 32ビット対応のバーコード作成ソフトBarStar V1.3を開発。32ビット対応のデータ入力ソフトRS-receiver V1.1を開発。
 - 7月 資本金2,200万円に増資。SANスモールエリアネットワークのコンセプトをWindows Expoで提案。
 - 9月 台湾EDIMAX社と代理店契約し、LAN機器を輸入販売開始。
 - 10月 台湾ADVANTECH社のPCカードComPad-32/85を輸入販売開始。

- 平成9年 1997
- 1月 米国WelchAllyn社のバーコードリーダーを輸入販売開始。
 - 2月 ラベル印刷ソフトLabelStar Pro V1.0を(株)プラネットと共同開発。
 - 4月 福岡営業所を福岡市南区に開設。
 - 9月 「二次元コードによる鋼板出荷管理システム」が、国際自動認識工業会AIMジャパンのシステム優秀賞を受賞。
 - 10月 OLEオートメーション対応のBarStar V2.0を開発
 - 12月 データ入力ソフトRS-receiver Pro V1.0を開発。

- 平成10年 1998
- 1月 BarStar V1.4英語版を開発。
 - 4月 大阪営業所を淀川区西中島(新大阪)に開設。広島営業所を福山に開設。
 - 7月 資本金3,000万円に増資。
 - 8月 (株)オリンパスシンボルとバーコード製品のVAR販売契約。

- 平成11年 1999
- 3月 ハンディターミナル開発ソフトPotStar V1.0を(株)テスコと共同開発。ポリエステルラベルPLWを開発。
 - 4月 入出荷・ロケーション管理システムPOT/2 V3.0を開発。
 - 7月 データ入力ソフトRS-receiver V2.0を開発。
 - 11月 「二次元シンボルによる招待者管理システム」が、日本包装機械工業会主催の展示会Japan Packに採用。

- 平成12年 2000
- 4月 名古屋営業所を西区牛島町に開設。東芝テック(株)とバーコード特約店契約を締結。
 - 6月 バーコード作成ソフトBarStar Pro V1.0を(株)プラネットと共同開発。
 - 7月 資本金4,800万円に増資。
 - 8月 ハンディターミナル簡易開発ソフトPotStar V2.0を開発。
 - 9月 「二次元シンボルによる招待者管理システム」が、(社)自動認識システム協会の第2回自動認識システム大賞(優秀賞)を受賞。
 - 10月 インターネットバーコード利用のe-Barcodeのコンセプトを提案。
 - 12月 新株引受権付社債6,000万円を発行。

- 平成13年 2001
- 2月 資本金を7,300万円に増資。
 - 3月 本社を目黒区大橋に移転。国際見本市CeBITにBarStarとComStarを出展。
 - 6月 データ入力編集ソフトComStar V1.0を開発。
 - 7月 Web対応のバーコード作成ソフトBarStar Pro DTK V1.1、データ入力ソフトRS-receiver Lite V1.0を開発。
 - 8月 カシオ計算機(株)とモバイル機器の代理店契約。
 - 9月 資本金8,500万円に増資。医療材料ラベル発行ソフト「かたんラベル」V1.0を開発。

- 平成14年 2002
- 3月 資本金9,700万円に増資。バーコード読取ソフトImageStar V1.0、医療材料データ収集ソフト「かたん収集」V1.0、EAN128「かたんチェッカ」V1.0を開発。
 - 4月 京都営業所、広島営業所、福岡営業所を大阪営業所に統合。
 - 5月 JAVA対応のバーコード作成ソフトBarStar Pro Java V1.1を開発。
 - 7月 米国Handheld Products社のバーコード検証器を輸入販売開始。
 - 9月 Handheld Products社とビジネスパートナー契約。

- 平成15年 2003
- 1月 台湾PC Worth社と代理店契約し、CCDスキャナFBC3870を輸入販売開始。
 - 3月 本社事務所をトーセンビル5階から1階に移転。
 - 5月 経団連主催のベンチャー企業フォーラムで企業紹介。
 - 6月 Handheld Products社のリニアイメージャ IT5600と二次元イメージャ IT4600を輸入販売開始。
 - 11月 Handheld Products社のイメージャエンジン IT4010 / IT4080をOEM販売開始。

- 平成16年 2004
- 4月 米国Intermec社のイメージャエンジンEV10をOEM販売開始。
 - 6月 文書配信ソフトCrossDoc Transer BarPlusを(株)バイスネットと共同開発。
 - 9月 「RFIDによるオートゲート駐輪場管理システム」が、(社)自動認識システム協会の第6回自動認識システム大賞を受賞。
 - 12月 PC Worth社のコードレススキャナMBC6890を輸入販売開始。

- 平成17年 2005
- 1月 組込用バーコード読取ソフトImageStar QR/eを開発。本社ビル名が、トーセンビルからダヴィンチ池尻大橋に変更。
 - 3月 名古屋営業所を名古屋市東区築に移転。ラベル印刷ソフトLabelStar Workerを(株)プラネットと共同開発。
 - 8月 KES環境マネージメントシステム スタンダード ステップIIを取得。
 - 10月 米国Symbol Technology社とプレミアビジネスパートナー契約。

- 平成18年 2006
- 1月 Handheld Products社 二次元イメージャ IT4200輸入販売開始。
 - 7月 Symbol Technology社のダイレクトパーツマーケティングリーダーを販売開始。
 - 8月 Handheld Products社のバーコード検証機QC890を輸入販売開始。PC Worth社のCCDスキャナ FBC3820/30/40を輸入販売開始。
 - 9月 バーコード作成ソフトBarStarの共同著作権をプラネットから譲受。

- 平成19年 2007
- 1月 Handheld Products社リニアイメージャ 3800 gを輸入販売開始。
 - 4月 ラベル印刷ソフトLabelStarの共同著作権をプラネットから譲受。
 - 6月 Vista対応のバーコード作成ソフトBarStar Pro V1.4を開発。
 - 8月 社債5,000万円を発行。本社ビル名が、ダヴィンチ池尻大橋から池尻大橋ビルディングに変更。バーコード入出荷管理システムPOT Checkを開発。
 - 11月 簡易バーコード印刷システム「バーコードコピヤ」を開発。
 - 12月 (株)ゲートデバイスから倉庫管理システムPhoenixと運行管理ソフトSilver Cruiseの著作権を譲受。古河事業所を開設。

- 平成20年 2008
- 4月 Vista対応のラベル印刷ソフトLabelStar Pro V3.0を開発。
 - 7月 台湾SYRIS Technology社と日本代理店契約を締結し、温度・湿度・運動センサー付RFID「監視タグ」を輸入販売開始。Vista対応のデータ入力ソフトRS-receiver Lite V2.0を開発。
 - 9月 「コンタクトレズ販売履歴管理システム」が、(社)自動認識システム協会の第10回自動認識システム大賞(特別賞)を受賞。
 - 10月 倉庫管理システムPOT Managerを開発。
 - 11月 運行管理ソフトSilver Cruise V2.1を開発。
 - 12月 古河事業所を本社に統合。

- 平成21年 2009
- 3月 マイクロテクノ(株)と代理店契約を締結し、マルチICカードターミナルSMRT-43を販売開始。
 - 5月 名古屋営業所を名古屋市中区白壁に移転。
 - 7月 (株)イージーウェアと代理店契約を締結し、モバイルエージェントソフト EmPlus V3.0を販売開始。
 - 9月 韓国M3 Mobile社とパートナー契約を締結し、業務用PDA M3 Sky/Whiteを輸入販売開始。共同配送配車システム「POT配車」を開発。
 - 11月 PC Worth社の高性能リニアイメージャ F688(BT)を輸入販売開始。

- 平成22年 2010
- 1月 PC Worth社の汎用リニアイメージャ F468を輸入販売開始。
 - 2月 Windows 7対応バーコード作成ソフトBarStar Pro V2.0を開発。
 - 5月 バーコード読取ソフトImageStar DLL V2.0を開発。
 - 6月 固定型バーコードリーダーFM480を輸入販売開始。Windows 7対応データ入力ソフトRS-receiver Lite V2.1を開発。
 - 7月 日本通信と仮想移動体通信支援者の業務委託契約を締結し、モバイル通信サービス「AINIX MOBILE」を販売開始。
 - 8月 韓国Bluebird Soft社とディストリビュータ契約を締結し、ポケットスキャナBI-300を輸入販売開始。
 - 9月 Windows 7対応ラベル印刷ソフトLabelStar Pro V3.1を開発。
 - 10月 ドイツtopsystem systemhaus社とパートナー契約を締結し、音声認識ソフトtopSPEECH-Lydiaを輸入販売開始。Honeywell社の二次元イメージャ Xenon 1900を輸入販売開始。

- 平成23年 2011
- 11月 音声ピックアップシステム「POT Voice V1.0」を開発。
 - 12月 米国LaserBand社とディストリビュータ契約を締結し、医療用リストバンドLaserBandとFusionBandを輸入販売開始。

- 平成24年 2012
- 3月 Amazonにアイニックスストアを出店。
 - 6月 Bluebird社の業務用PDA BM-170を輸入販売開始。Yahooショッピングにアイニックスストアを出店。
 - 10月 iPhone、iPod用バーコードスキャナアダプタScanJacketを販売開始。
 - 12月 Honeywell社の高性能リニアイメージャ Hyperion 1300gを輸入販売開始。

- 平成25年 2013
- 3月 コードレス高耐久性リニアイメージャ F790BTを輸入販売開始。
 - 5月 LaserBand社の救急用リストバンドStatBandを輸入販売開始。
 - 7月 PC Worth社の汎用リニアイメージャ F560を輸入販売開始。ドイツREA社のバーコード検証機 Check ERを販売開始。
 - 11月 簡易印刷システム「バーコードコピヤ」BCC720を販売開始。

- 平成26年 2014
- 3月 64ビット対応のバーコード作成ソフトBarStar Pro V2.1と、バーコードラベル印刷ソフトLabelStar Pro V3.2を開発。
 - 10月 PC Worth社の二次元イメージャ A770を輸入販売開始。
 - 11月 コードレスバーコードコピヤBCC4030を販売開始。
 - 12月 本社ビル名が、池尻大橋ビルディングからKDX池尻大橋ビルに変更。

平成26年 2014

- 1月 代表の平本 純也が、一般社団法人流通システム開発センター主催、流通システム化推進業貢献者の個人部門で表彰。
- 3月 創立20周年パーティを東京インターコンチネンタルホテルで開催。
- 5月 iPod Touch/iPhoneを使用した棚卸システム「POT棚卸」を開発。
- 7月 Windows 8対応データ入力ソフトRS-receiver Lite V3.0を開発。
- 8月 Bluebird社の業務用モバイルターミナルBM180とBP30を輸入販売開始。
- 9月 「復興作業員の入退場及び被爆線量管理システム」が、第16回自動認識システム大賞(フジサンケイ ビジネスアイ賞)を受賞。
バーコード読取ソフトImageStar V2.0を開発。
- 10月 Marson社のミニポケットスキャナMT1197MWを輸入販売開始。
- 11月 名古屋営業所が、白壁ビルの705号室から406号室に移転。

平成27年 2015

- 4月 リストバンド印刷ソフト「かんたんリストバンド」V2.0を開発。
- 5月 韓国CyberTel Bridge社の音声・動画同報通信システムEveryTalkを輸入販売開始。楽天市場に自動認識のオンラインショップを出店。
- 6月 Marson社のポケットNFCリーダーMR10A7を輸入販売開始。
- 7月 32/64ビット対応のバーコード作成ソフトBarStar Pro V3.0を開発。
- 9月 「IoTによる溶接ロボットの統合型生産管理システム」が、第17回自動認識システム大賞に入選。
- 11月 ラベル印刷ソフトLabelStar Pro V4.0を開発。
Marson社の高性能CCDスキャナ MT8015W を輸入販売開始。

平成28年 2016

- 3月 大阪営業所が丸丸ビルの5階から4階に移転。
- 4月 ホームページをリニューアルオープン。
- 9月 害獣捕獲監視システム「わなタグ」が、第18回自動認識システム大賞(フジサンケイ ビジネスアイ賞)を受賞。
- 10月 Marson社の業務用ポケットスキャナMT1297/1227Lを輸入販売開始。
- 12月 中国Generalscan社のリングスキャナGSR-1000BTを輸入販売開始。

平成29年 2017

- 1月 ドイツREA社とバーコード検証機の代理店契約を締結。
- 2月 入出荷・検品・棚卸システム POT Check 3.0 を販売開始。
REA社の二次元バーコード検証機 VeriCube を輸入販売開始。
- 4月 個人情報保護に関する第三者認証「JAPHICマーク」を取得。
Generalscan社の二次元リングスキャナGSR-5000BTを輸入販売開始。
- 9月 Marson社のリングスキャナ MT500Lを輸入販売開始。
- 12月 害獣捕獲監視システム「わなタグ」を販売開始。

平成30年 2018

- 3月 「捕獲通知方法、捕獲検知器、捕獲器及び捕獲通知システム」の特許を富士通と共同取得。(特許番号:特許第6313070号)
- 4月 Generalscan社のコンパニオンスキャナ GSM-500BTを輸入販売開始。
モバイルバーコード検査システム「かんたんチェッカー」を販売開始。
- 6月 韓国SoluM社の電子棚札/電子ラベルESLを輸入販売開始。
- 9月 音声認識を用いた出荷検品システムPOT Voiceが第20回自動認識システム大賞に入選。
- 11月 本社ビルの名称が池尻大橋ビルディングに変更。

平成31年/令和元年 2019

- 2月 ドイツEhrhardt+Partner GmbH社と倉庫管理システム「LFS」を日本で販売するための覚書を締結。
- 3月 創立25周年記念パーティをザ ロイヤルパークホテル東京汐留で開催。
- 4月 データ入力ソフト RS-receiver Lite V4.0を開発。
- 5月 Marson社UHF帯RFIDリーダーMR11A7J を輸入販売開始。
- 6月 Marson社ミニポケットスキャナ MT100Aを輸入販売開始。
- 8月 (株)ボーグテクノロジーに出資し、平本 純也が同社の監査役に就任。
- 9月 PC Worth社の手持型二次元イメージャ A660とA680/A680BTを輸入販売開始。

令和2年 2020

- 1月 PC Worth社の固定型二次元イメージャ FA480を輸入販売開始。
- 4月 スイスScandit AG社のバーコードスキャナソフトSCANDITを販売開始。
- 10月 韓国SoluM社の電子棚札/電子ラベル Newton ESLを輸入販売開始。
- 12月 本社営業部が池尻大橋ビルディング8階に移転。

令和3年 2021

- 3月 PC Worth社の手持型二次元イメージャ A560を輸入販売開始。
- 4月 Generalscan社のコンパニオンスキャナGSM-500BT-SEを販売開始。
- 6月 PC Worth社のプレゼンテーションスキャナS680を輸入販売開始。
- 12月 Generalscan社のリングスキャナGSR3521、Marson社のリングスキャナM581を輸入販売開始。

令和4年 2022

- 2月 名古屋営業所が白壁ビル10階に移転。
Generalscan社のリングスキャナGSR1120を輸入販売開始。
- 5月 ドイツWorkaround社のウェアラブルスキャナProGloveを輸入販売開始。
- 10月 Bluebird社のUHF帯RFIDモバイルコンピュータ HF550Xを輸入販売開始。
- 11月 Window 11対応 バーコード作成ソフトウェア BarStar Pro V4.0を販売開始。
- 12月 Marson社の業務用2次元ポケットスキャナ MT850を販売開始。

令和5年 2023

- 4月 ドイツCAPTRON Electronic GmbHとデジタルピッキングの代理店契約を締結。Windows 11対応バーコードラベル印刷ソフトウェアLabelStar Pro V5.0を販売開始。
- 5月 韓国SoluM社のNewton LEDピッキングESLを輸入販売開始。
中国Hikrobot Intelligent Technology社と産業用バーコードスキャナの代理店契約を締結。

令和6年 2024

- 7月 エルハルトパートナーソリューション(株)と倉庫管理システムEPG ONE SaaS のリセーラ契約を締結。LEDピッキングシステムCAPTRON LED PICKを販売開始。
- 3月 創立30周年記念パーティをホテル雅叙園東京で開催。
- 6月 中国Hikrobot Intelligent Technology社の自動搬送ロボットAMR/AGVを販売開始。

主な納入先

アイオン、ITXジャパン、味の素冷凍食品、アシュリオンジャパン、アドインテ、アドバンテスト、アネスト岩田、アマゾンジャパン、イオンモール、いけうち、イシダ、伊藤忠テクノソリューションズ、ウォッチニアングループ、内田洋行、エイジス、英和、エネサーブ、NTTデータ・スマートソーシング、エヌ・ティ・ティ・ロジスコ、大阪シーリング印刷、大塚商会、オオサキメディカル、小川香料、オーゼス総研、オーティエーティーロジスティクス、オールユニール、カインズ、カシオ計算機、カネカソーラーテック、カルビー、川崎重工業、官公学生服、関通、ギャップジャパン、京セラドキュメントソリューションズ、キヤノンITソリューションズ、キリングループロジスティクス、倉本産業、グンゼ、KDDI、鴻池メディカル、コカ・コーラボトラーズジャパン、小林クリエイト、小松製作所、コマツ物流、サトー、SUMCO九州事業所、サントリービジネスエキスパート、三栄電機、資生堂、JFEエンジニアリング、JP楽天ロジスティクス、システナ、シネックスインフォテック、シノテスト、CDC情報システム、シミズシンテック、ジャパンミート、ジーユー、新盛インダストリーズ、新生テクノス、日鉄ソリューションズ、新日本ウエックス、スマレジ、住友ゴム、生活協同組合連合会、セイコーインスツル、セイコーエプソン、セイノー情報サービス、積水化学工業、積水成型工業、SB C&S、タイガースポリマー、大興電子通信、太陽日酸、ダイハツ工業、ダイヘン、ダイワボウ情報システム、タカラベルモント、タカラスタンダード、瀧富工業、拓洋、多慶屋、中央電子、中電シーティーアイ、千代田組、ツガワ、DNPデータテック、DNPフォトイメージングジャパン、テクノメディカ、寺崎電気産業、寺岡精工、東海工業マシン、東芝テック、東電物流、東洋水産、東洋電機、東洋アルミニウム、TOYO TIRE、東横インIT集客ソリューション、東亜エレクトロニクス、常盤メディカルサービス、TOPPANエッジ、トーヨーカネツソリューションズ、トラスコ中山、中川製作所、長瀬ランダウア、西川、新田ゼラチン、日伝、日本航空、日本コンテック、日本精工、日本電気、日本写真印刷、日本デジコム、日本ペイント、日本輸送機、沼尻産業、バイオメディカルサイエンス、パイロットインキ、萩原テクノソリューションズ、パナソニック、白銅、BASFジャパン、ハスクバーナ・ゼノア、花正、ハーマン、バンドー化学、BIPROGY、日立建機、日立造船、日立システムズ、ピーアイエムシー、BMLメディカルワークス、ファイザー・ファーマ、ファルコバイオシステムズ、福井、福助ロジスティクス、フェイスメディカル、フジテック、富士写真フイルム、富士通、富士通Japan、ブックオフコーポレーション、プラステ、プリチストン、ブレン・カンパニー、堀場製作所、本田金属工業、みずほ銀行、三井倉庫エクスプレス、三菱電機ITソリューションズ、緑屋電気、明治電機工業、メイラ、八洲産業、ヤマトシステム開発、ヤマニ屋物流サービス、UPSサプライチェーンソリューションジャパン、ユニクロ、楽天、りゅうせきフロントライン、リンナイ、ルビコン、レゾナック、ロジスティードソリューションズ、ロート製薬、ローム浜松、他(50音順)

主な仕入先

IDEC AUTO-ID SOLUTIONS、アイオイ・システム、アイメックス、アヴネット、アビリティ、RFIDアライアンス、アルフ、アンデス、イージーウェア、イメージャー、ウェルコムデザイン、エスピック、NSW、NTTデータカスタマーサービス、大阪シーリング印刷、オカベマーキングシステム、オープンストリーム、オプトエレクトロニクス、カシオ計算機、河淳、キーエンス、キヤノンマーケティングジャパン、光昭、コネクシオ、コンピューターマネージメント、サイレンスネット、サトー、三京インテック、シーエスイー、ジーエルソリューションズ、CJPシステムソリューションズ、システムサテライト、システムデザイン、システムデータ機器、シービジョン、スマレジ、ソルベックス、テクノツリー、デュプロ、デンソーウェーブ、東海ソフト、東芝テック、トスコ、東邦電子、日精、パナソニックコネク、日立ケーイーシステム、藤田電機製作所、フェニックス、富士栄システム、富士通Japan、富士通アイソテック、富士通フロンテック、ブラザー販売、ブレイン、ペネトレイト・オブ・リミテッド、ボーグテクノロジー、マスプロ電工、マーストケンソリューション、ユーザックシステム、ユニテックジャパン、リンテック、RYODEN(50音順)
Zebra Technologies International(米国)、Honeywell International(米国)、topsystem systemhouse(ドイツ)、EPG(ドイツ)、REA Electronic(ドイツ)、Workaround(ドイツ)、CAPTRON Electronic(ドイツ)、Scandit AG(スイス)、PC Worth(台湾)、Marson Technology(台湾)、Bluebird(韓国)、SoluM(韓国)、Generalscan Electronics(中国)、DYscan Technology(中国)、Shanghai Yuli Electronics(中国)、Huayuan Electronic(中国)、Shenzhen RICH RFID Technology(中国)、Porry Technology(中国)、Fuzhou Meethope Trading(中国)、Hangzhou Hikrobot Intelligent Technology(中国)、VTI Corporation(ベトナム)、他